

# 2020年3月期第2四半期 決算説明会

総合警備保障株式会社  
(証券コード:2331)

■ 2019年10月31日(木)

# 目次

Section 1	2020年3月期第2四半期決算概要	2
Section 2	2020年3月期の業績計画	21
Section 3	当社グループの取り組み	24

Section 1	2020年3月期第2四半期決算概要
Section 2	2020年3月期の業績計画
Section 3	当社グループの取り組み

## 1 売上高、利益とも中間期の過去最高を更新

- ・ 中間期ベースで、売上高は9期連続増収、利益は8期連続増益を達成

## 2 引き続き、利益率向上

- ・ 営業利益率 0.8ポイント向上、経常利益率 1.0ポイント向上

## 3 G20等の安全な運営に貢献

- ・ G20大阪サミット2019
- ・ ラグビーワールドカップ2019

## 4 M&Aの推進

- ・ 京阪神セキュリティサービス

# 売上高・損益の状況【前年同期比】

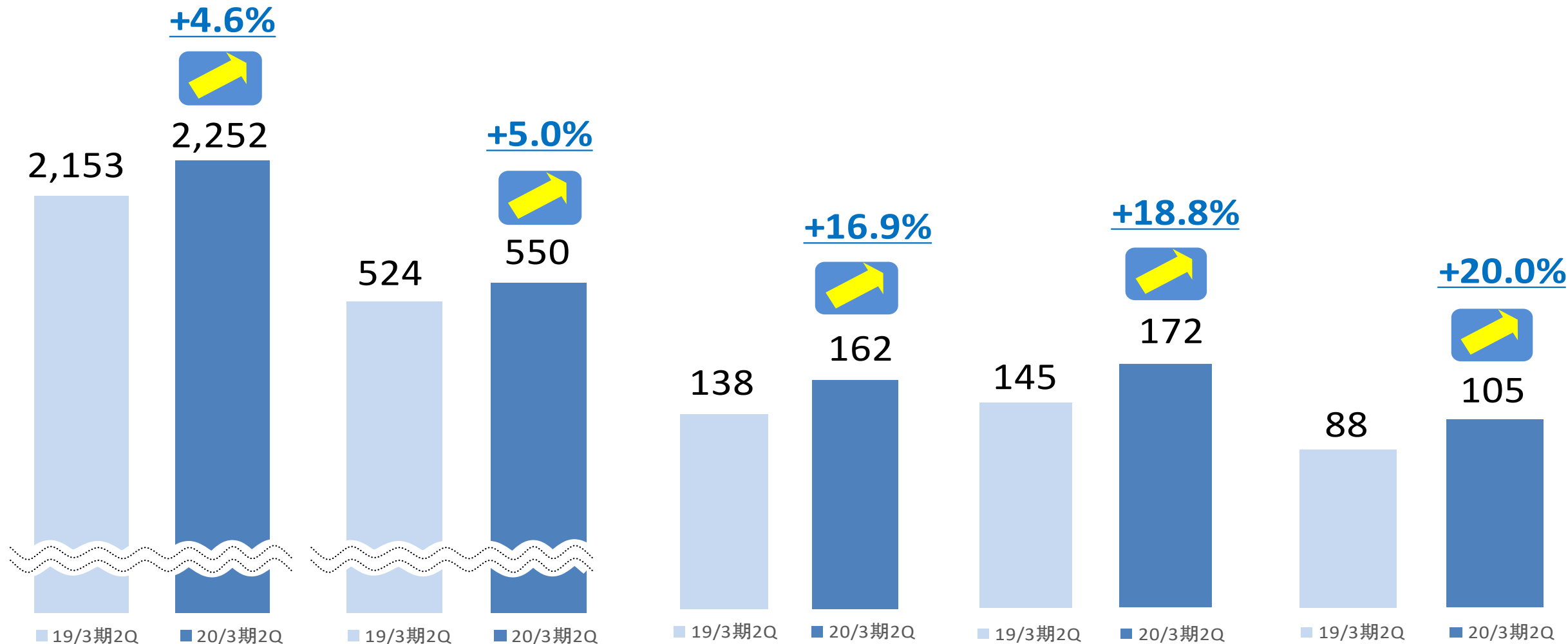
## 売上高

## 売上総利益

## 営業利益

## 経常利益

親会社株主に  
帰属する四半期純利益



(単位:億円)

# 売上高・損益の状況 【計画比】

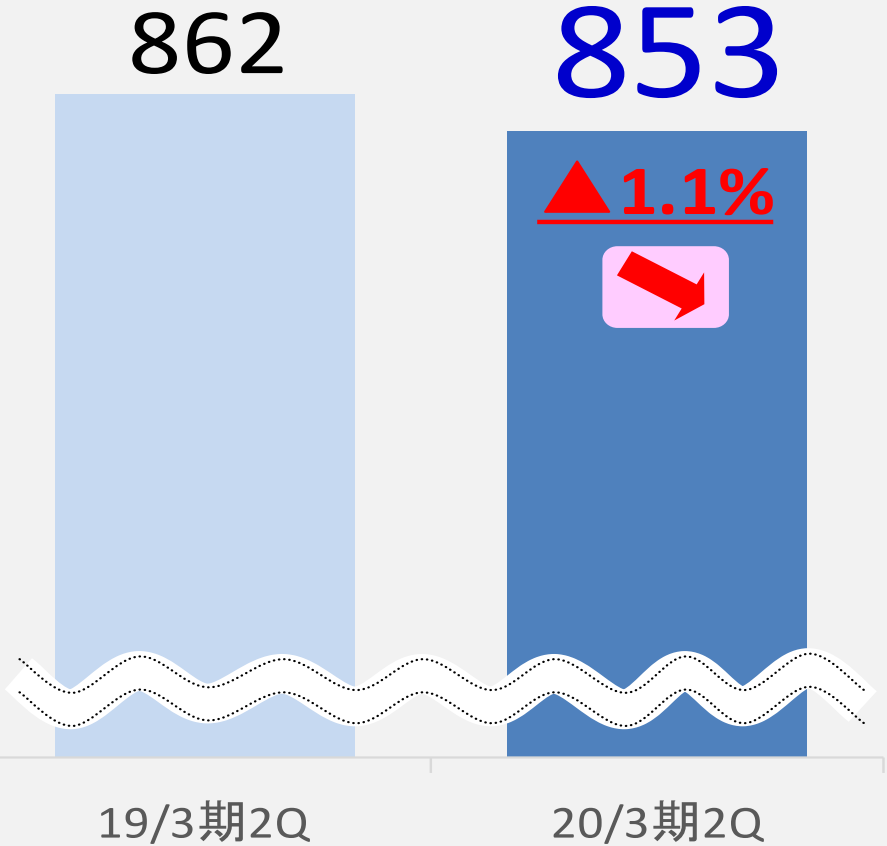
(単位:億円)	20/3期2Q 実績	20/3期2Q 計画	計画比	達成率
売上高	2,252	2,238	14	100.6%
営業利益	162	153	9	106.0%
経常利益	172	162	10	106.5%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	105	101	4	104.7%

# 業務別売上高の状況【前年同期比】

(単位:億円)	19/3期2Q 実績	20/3期2Q 実績	前年同期比	増減率
セキュリティ事業	1,724	1,759	35	2.0%
機械警備	862	853	▲ 9	▲ 1.1%
常駐警備	552	583	30	5.5%
警備輸送	309	323	14	4.6%
総合管理・防災事業	276	333	56	20.4%
介護事業	131	136	4	3.4%
その他	20	22	2	10.5%
合計	2,153	2,252	98	4.6%

## 売上高

(単位:億円)



[ 契約収入: 693億円 前年同期比 +1.1% ]

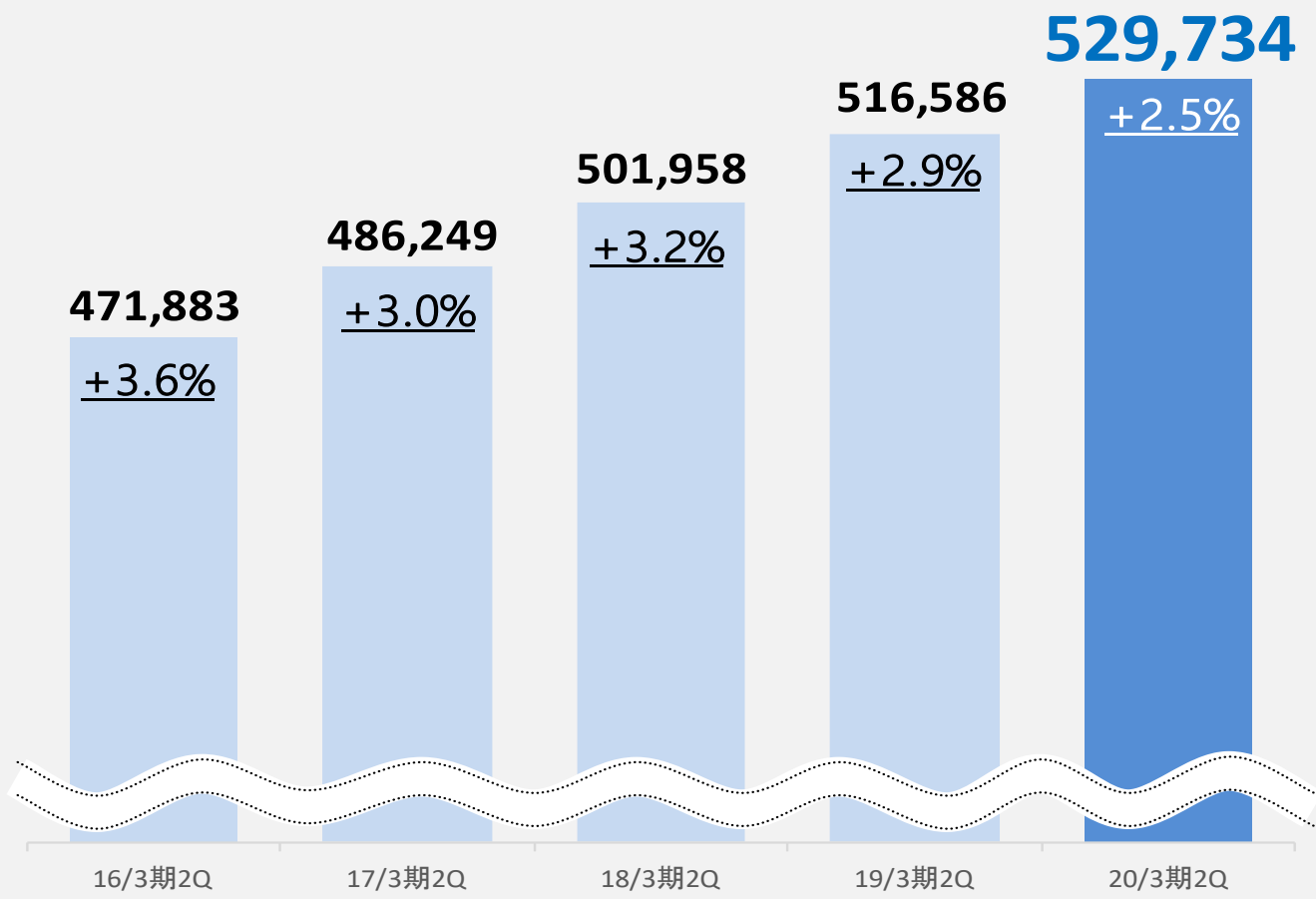
[ 工事収入: 23億円 前年同期比 +0.1% ]

[ 売却収入: 135億円 前年同期比 ▲11.4% ]

売上高 **853** 億円



機械警備件数【法人向け】 (単位:件)



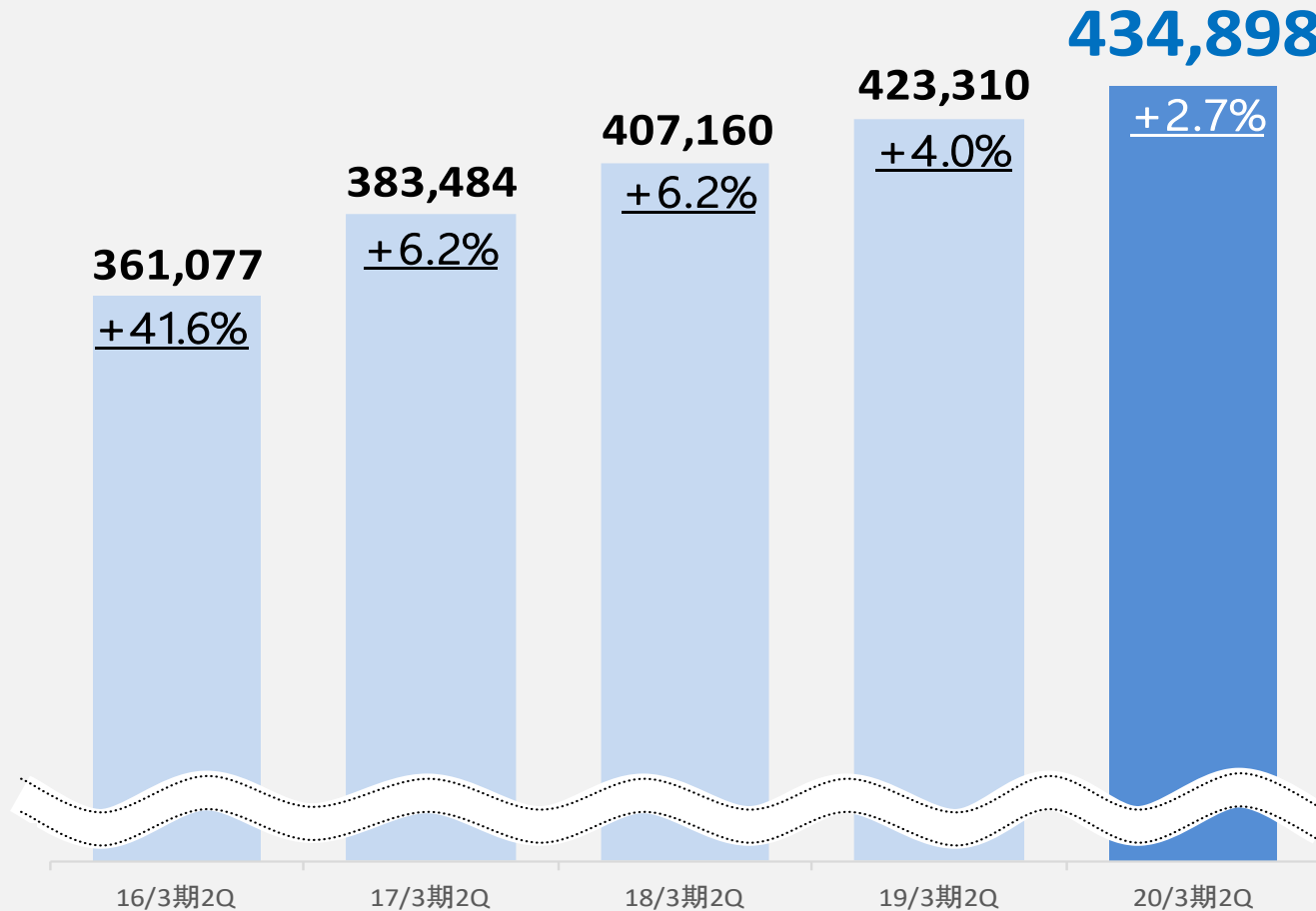
[累計契約件数: 529,734 件]

- ALSOK-ST
- ALSOK-GV

前年同期比 **2.5% 増**

機械警備等件数【個人向け】

(単位:件)



[累計契約件数: **434,898** 件]

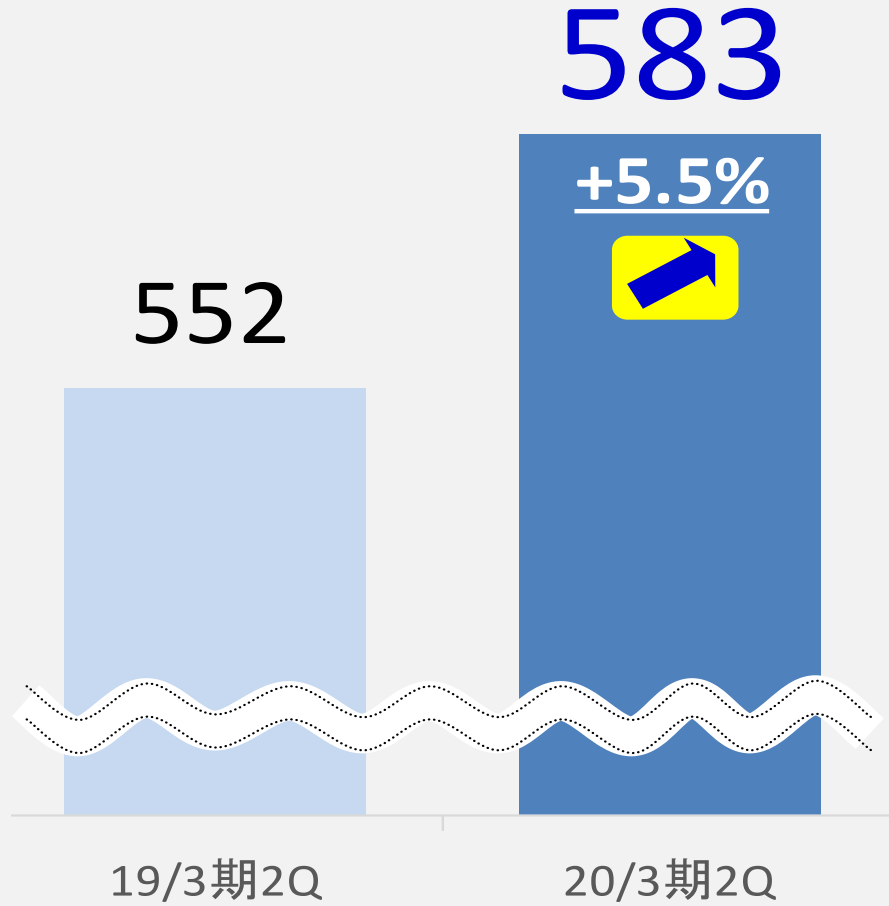
- ・ホームセキュリティ Basic
- ・HOME ALSOKみまもりサポート

※ 集合住宅における対象戸数を  
含めると約118万戸

前年同期比 **2.7% 増**

(単位:億円)

## 売上高

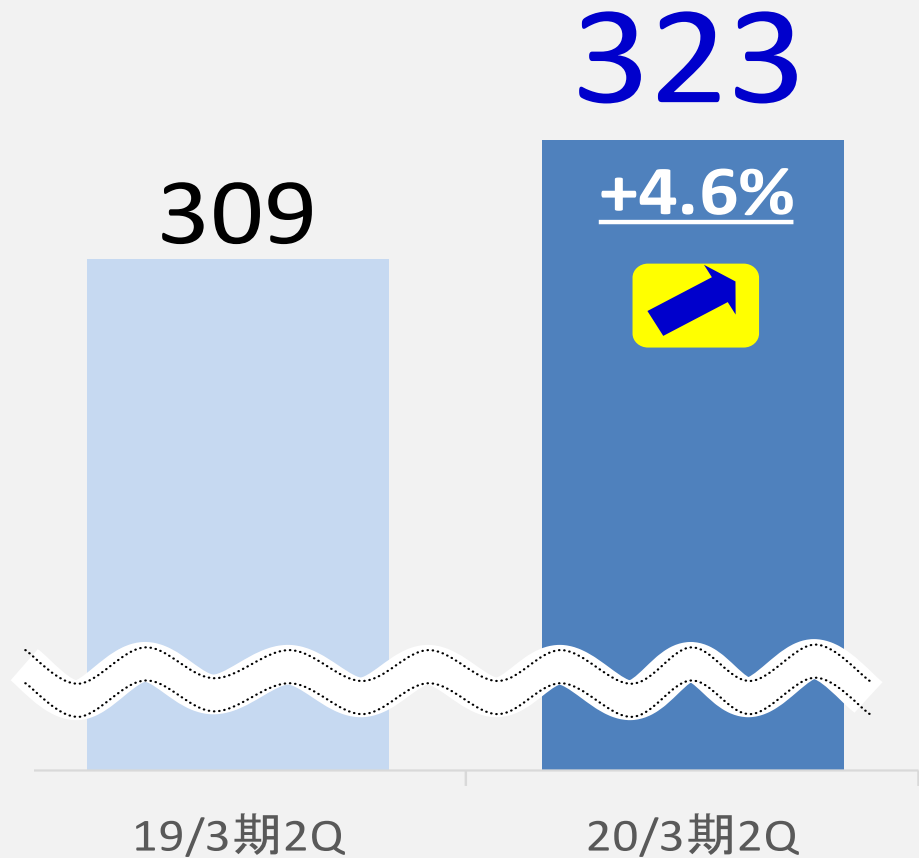


- ・長期契約の受注は順調に推移
- ・大規模警備の増加

売上高 **583** 億円

## 売上高

(単位:億円)



▪ ATM総合管理 約73,800台

メガバンク等のアウトソース拡大

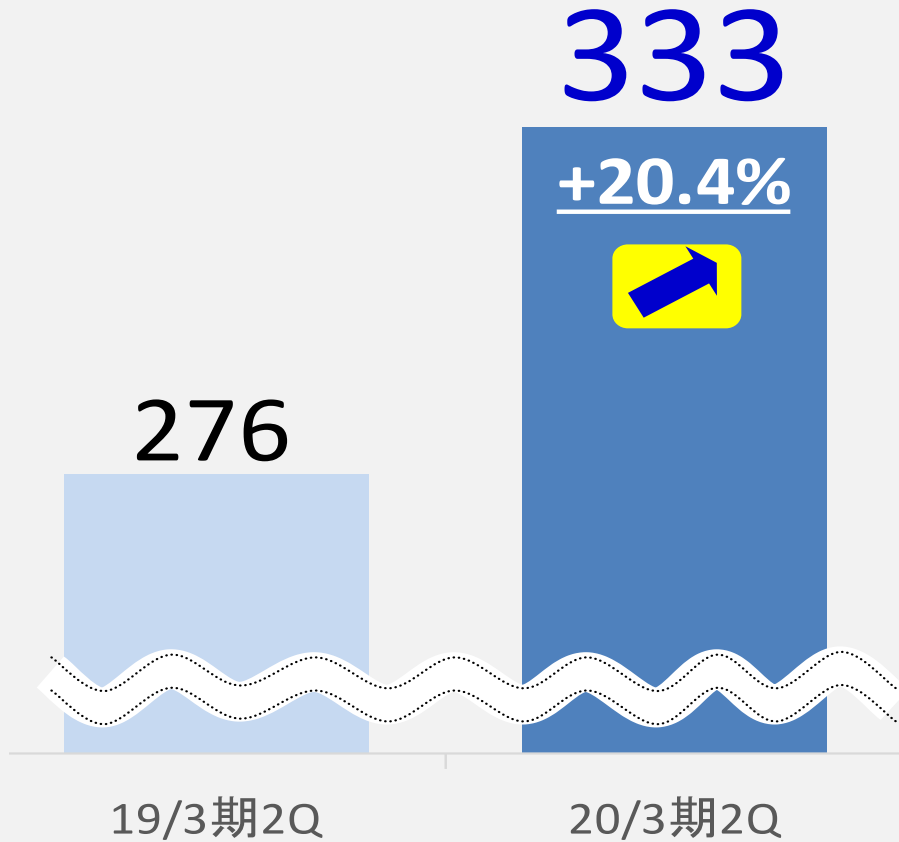
▪ 入(出)金機  
オンラインシステム 約23,900台

人手不足を背景とした小売業等からの  
受注が好調

売上高 **323** 億円

(単位:億円)

## 売上高

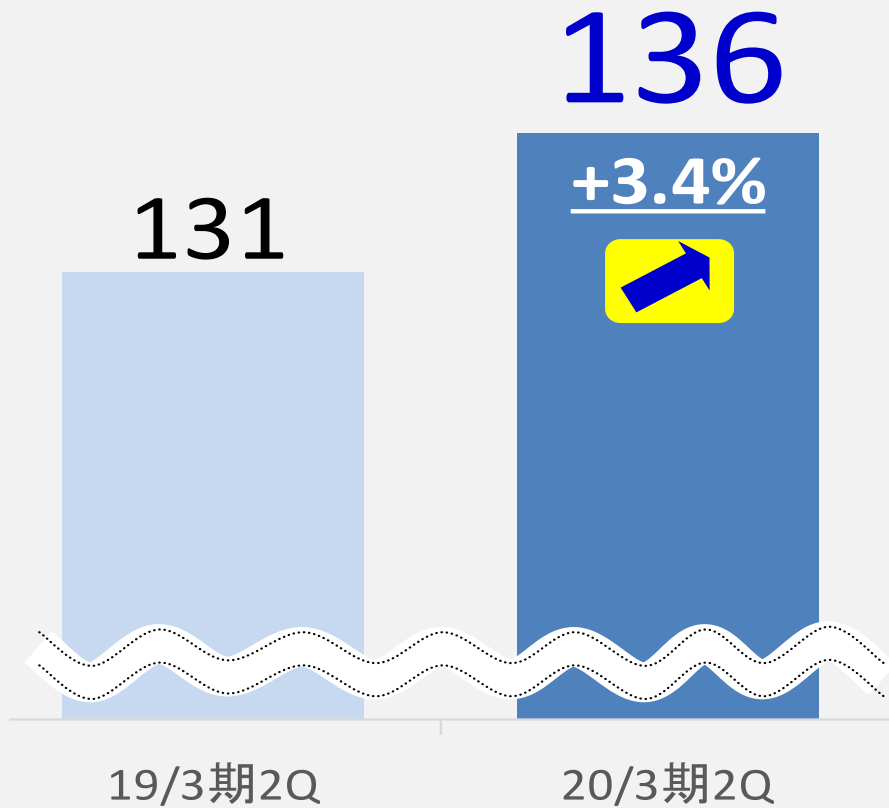


- ・ 建物の総合管理や清掃等の長期契約が好調
- ・ 設備工事部門の完工高が好調
- ・ 災害関連（災害備蓄品、自家発電装置等）  
需要が拡大
- ・ AEDの累計販売台数 約181,000台

売上高 **333** 億円

## 売上高

(単位:億円)



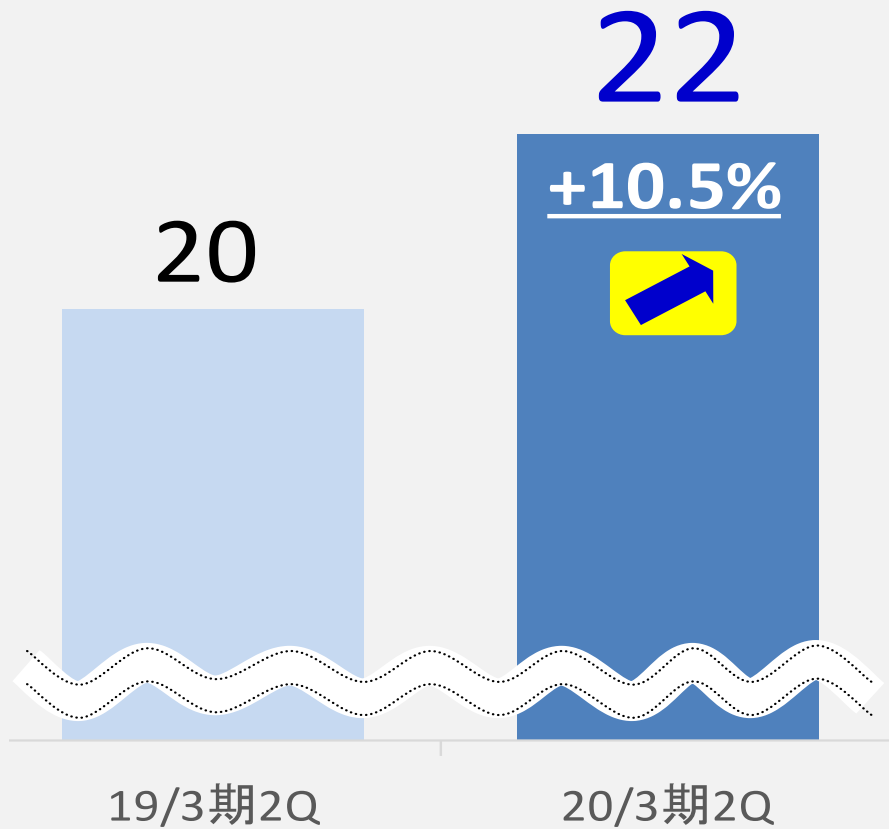
・施設の稼働率向上

・株式会社ケアプラス連結化

売上高 **136** 億円

## 売上高

(単位:億円)

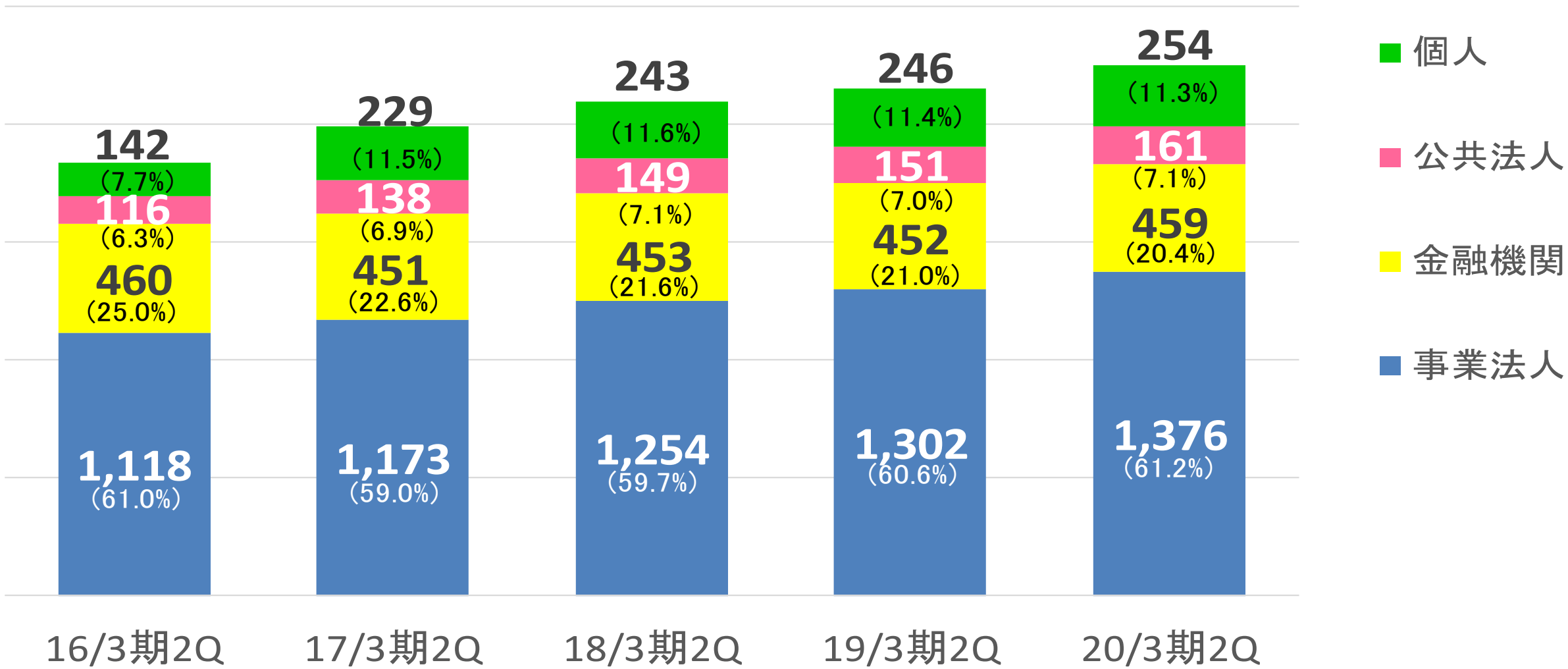


- ・ 情報セキュリティ関連
- ・ 安否確認サービス
- ・ まもるっく、みまもりタグ 等

売上高 **22** 億円

( )内は構成比率

(単位:億円)

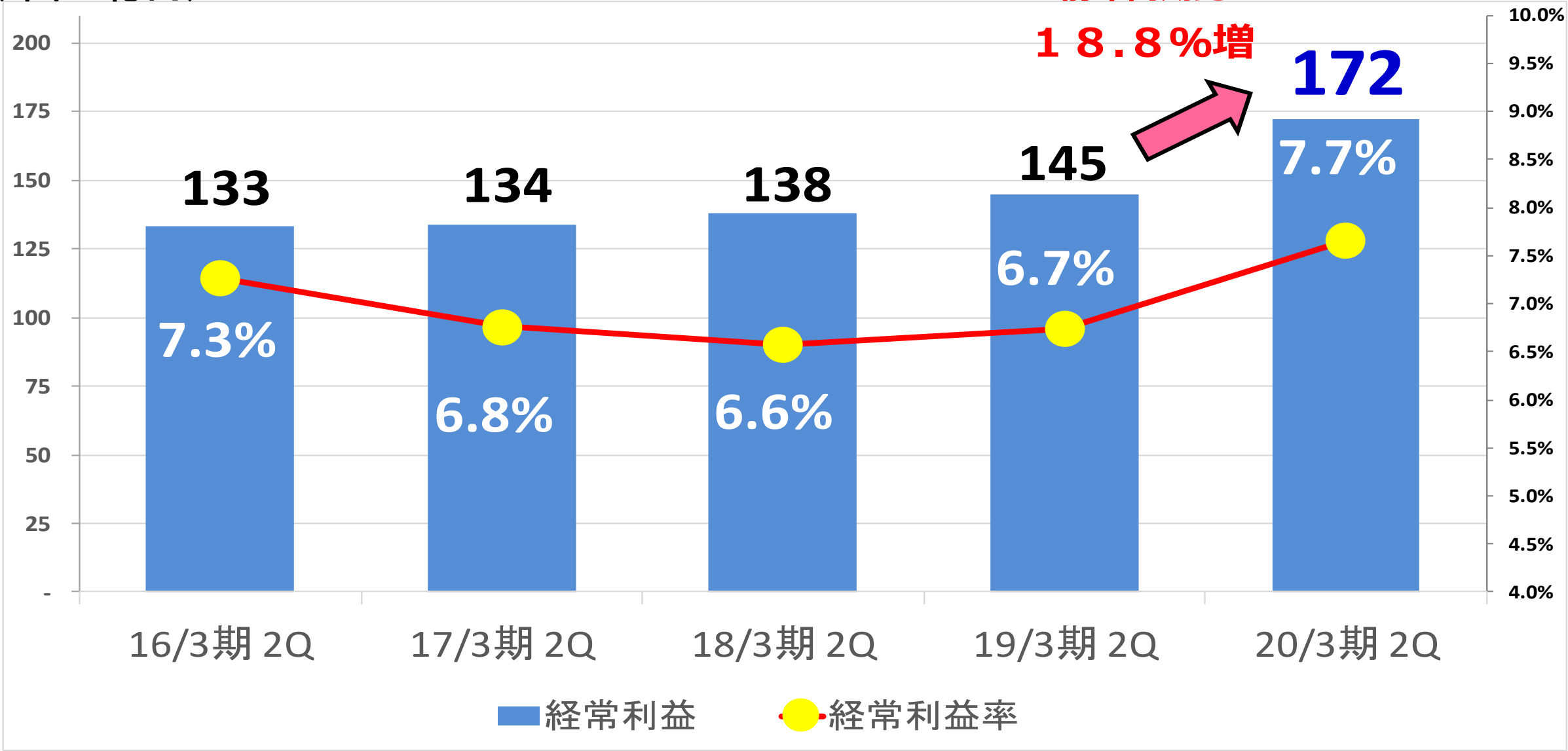




(単位:億円)		19/3期2Q	20/3期2Q	前年同期比	増減率
売	上 高	2,153	2,252	98.2	+4.6%
売	上 原 価	1,629	1,701	71.9	+4.4%
	労 務 費	823	833	10.3	+1.3%
	外 注 費	220	243	22.8	+10.4%
	減 価 償 却 費	66	63	▲ 2.3	▲ 3.5%
	そ の 他 原 価	267	277	9.9	+3.7%
	工 事 ・ 売 却 原 価	252	283	31.1	+12.3%
販	売 管 理 費	385	388	2.7	+0.7%
	広 告 宣 伝 費	12	13	0.9	+8.0%
	人 件 費	250	249	▲ 0.8	▲ 0.3%
	減 価 償 却 費	9	10	0.6	+6.8%
	そ の 他 販 管 費	113	115	1.9	+1.8%
営	業 利 益	138	162	23.4	+16.9%

# 経常利益(率)の推移

(単位:億円)



(単位:億円)

	20/3期2Q末	19/3期末	前期末比		20/3期2Q末	19/3期末	前期末比
<b>流動資産</b>	<b>2,441</b>	<b>2,080</b>	<b>360</b>	<b>流動負債</b>	<b>1,213</b>	<b>925</b>	<b>288</b>
現金及び預金	520	538	▲ 18	支払手形及び買掛金	209	229	▲ 20
警備輸送業務用現金	1,115	725	389	短期借入金	538	152	385
受取手形及び売掛金	509	549	▲ 39	未払法人税等	50	53	▲ 3
有価証券	6	3	2	引当金	25	22	3
原材料及び貯蔵品	58	54	3	その他	389	466	▲ 76
未成工事支出金	6	3	2				
立替金	66	59	6	<b>固定負債</b>	<b>613</b>	<b>605</b>	<b>8</b>
その他	161	147	13	社債	—	0	▲ 0
貸倒引当金	▲ 2	▲ 2	▲ 0	長期借入金	51	62	▲ 10
				退職給付に係る負債	282	276	6
				役員退職慰労引当金	15	18	▲ 3
<b>固定資産</b>	<b>2,032</b>	<b>2,020</b>	<b>12</b>	資産除去債務	4	4	0
有形固定資産	902	894	7	その他	258	242	15
無形固定資産	324	330	▲ 5	<b>負債合計</b>	<b>1,826</b>	<b>1,530</b>	<b>296</b>
投資その他の資産	806	795	10				
				<b>純資産合計</b>	<b>2,647</b>	<b>2,570</b>	<b>76</b>
<b>資産合計</b>	<b>4,474</b>	<b>4,101</b>	<b>372</b>	<b>負債純資産合計</b>	<b>4,474</b>	<b>4,101</b>	<b>372</b>

(単位:億円)

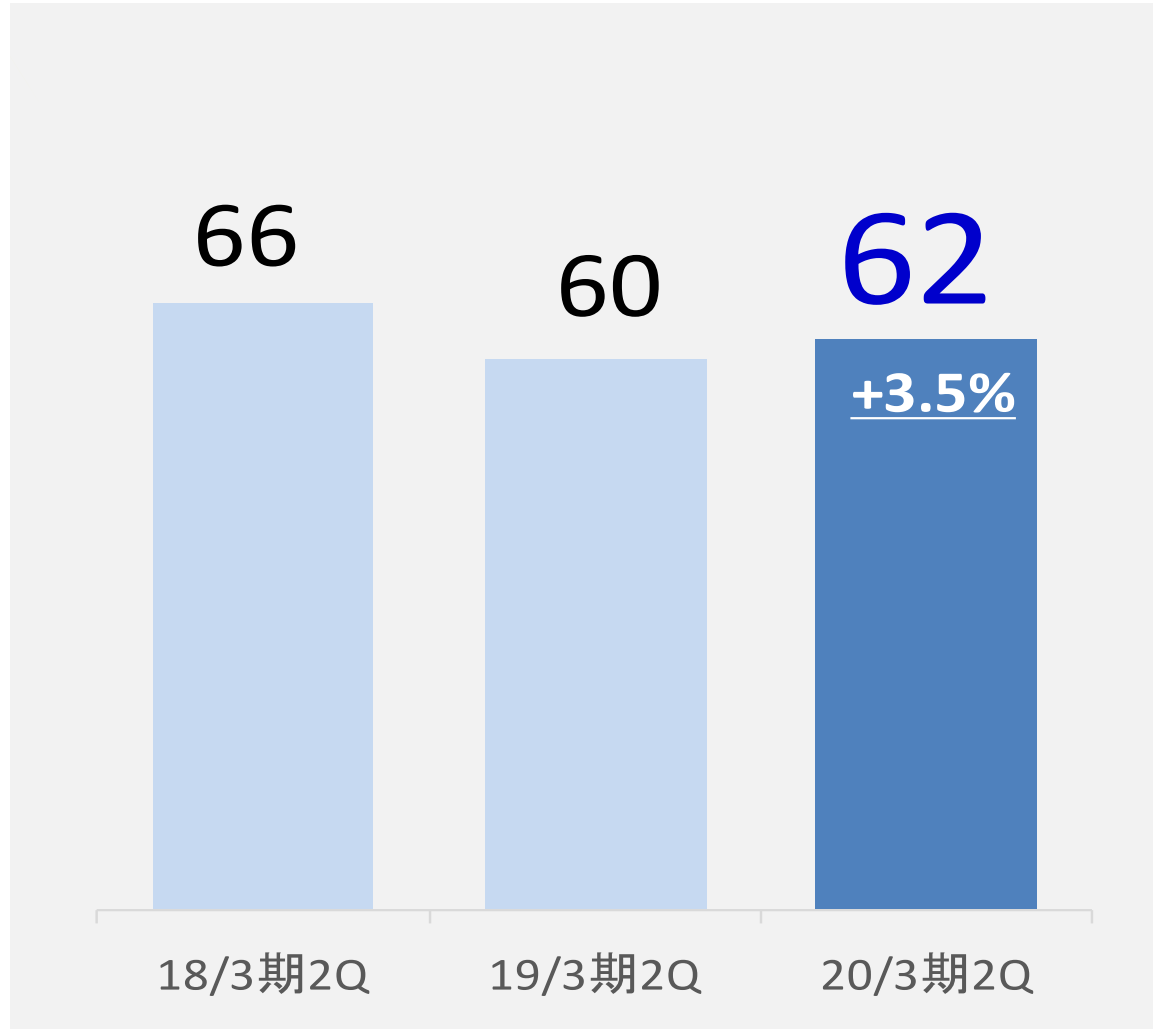
	19/3期2Q	20/3期2Q	前年同期比
営業活動によるキャッシュ・フロー	152	144	▲ 7
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 88	▲ 77	11
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 63	▲ 75	▲ 12
現金及び現金同等物の期末残高	405	425	20

20/3期2Qの主な内訳

● 営業活動によるキャッシュ・フロー	税金等調整前当期純利益	171
	減価償却費	74
	売上債権の増加(△)・減少額	40
	仕入債務の増加・減少(△)額	▲ 57
	法人税等の支払額	▲ 58
● 投資活動によるキャッシュ・フロー	有形固定資産の取得による支出	▲ 58
	無形固定資産の取得による支出	▲ 35
● 財務活動によるキャッシュ・フロー	長期借入金返済による支出	▲ 15
	リース債務の返済による支出	▲ 19
	配当金の支払額	▲ 35

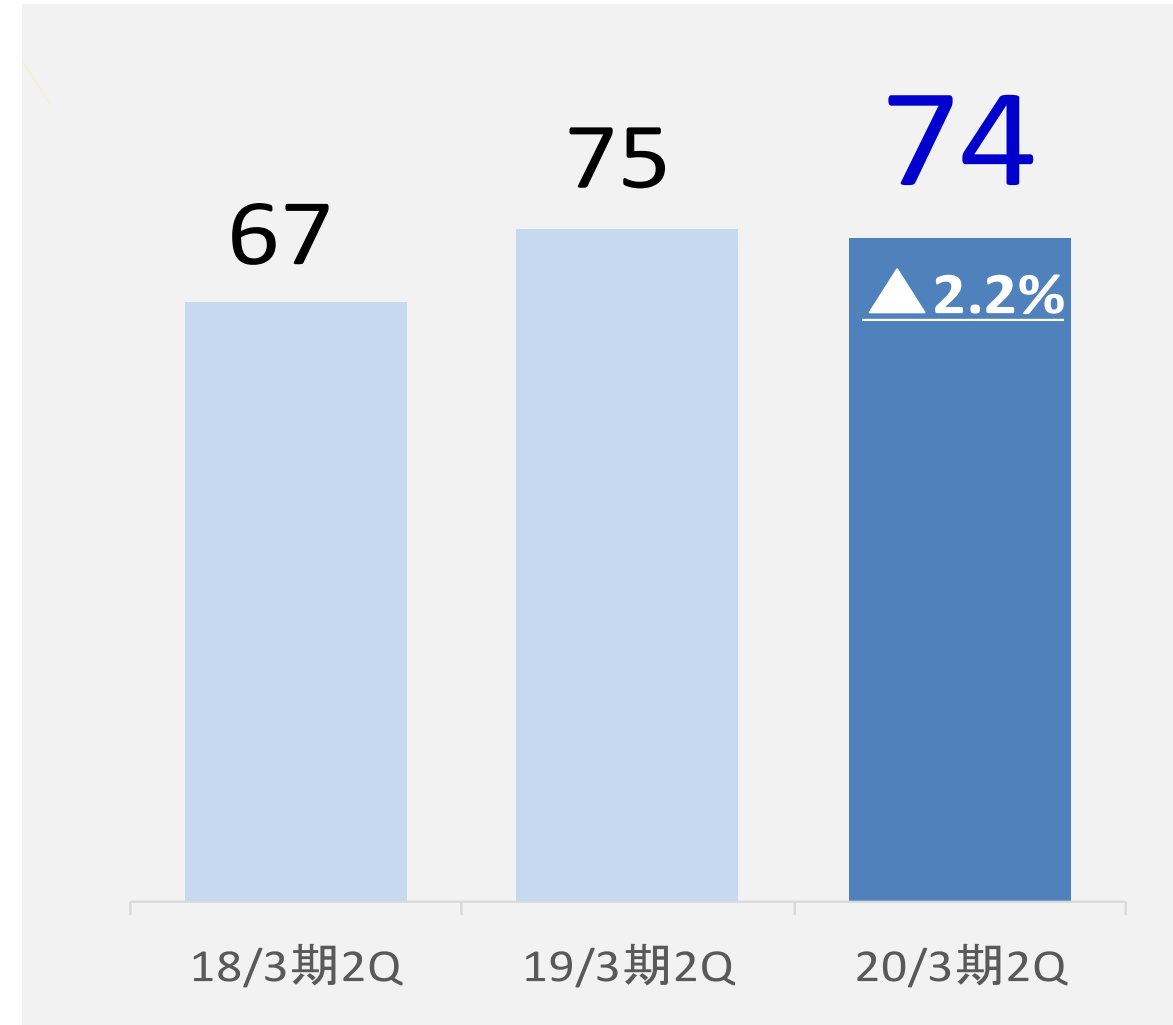
## ■ 設備投資推移

(単位: 億円)



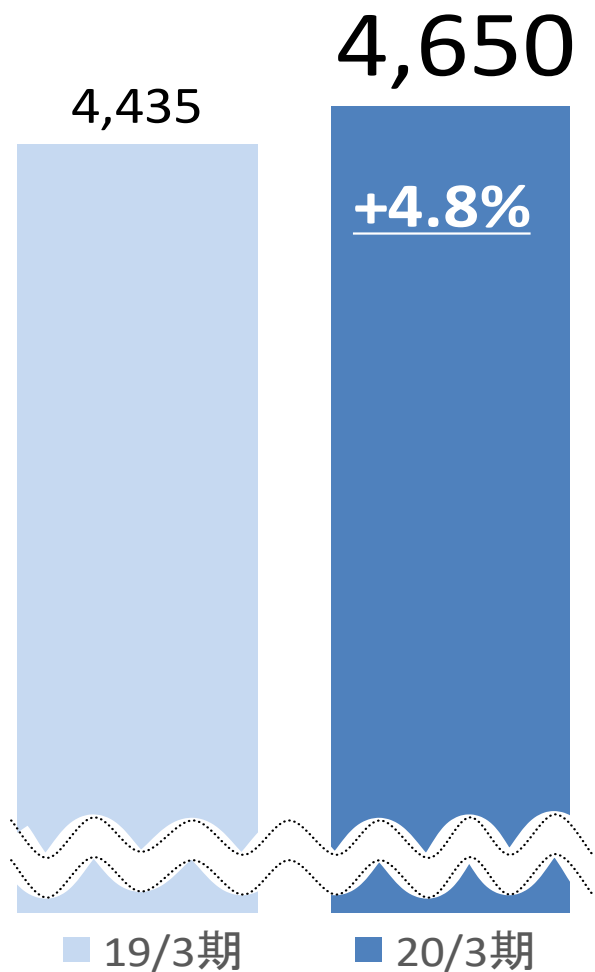
## ■ 減価償却費推移

(単位: 億円)

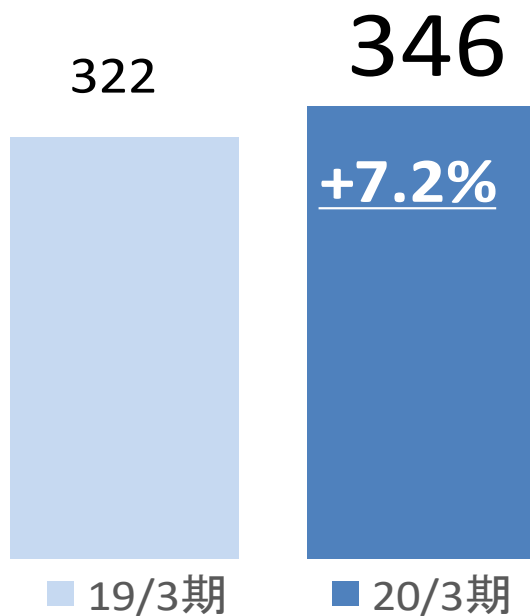


Section 1	2020年3月期第2四半期決算概要
Section 2	2020年3月期の業績計画
Section 3	当社グループの取り組み

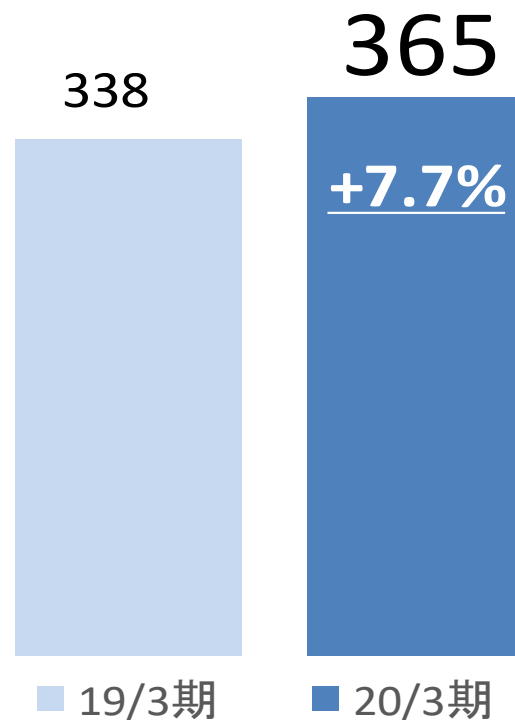
## 売上高



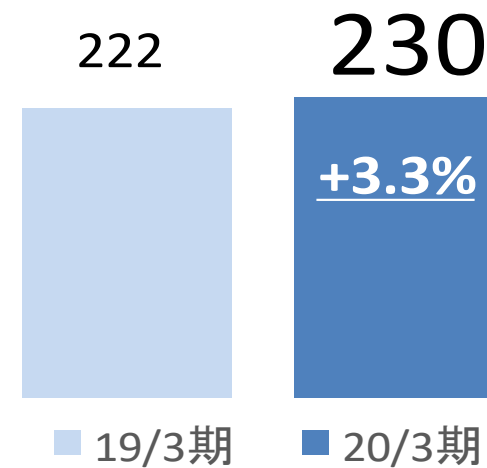
## 営業利益



## 経常利益



## 親会社株主に帰属する 当期純利益



(単位:億円)

	17/3期	18/3期	19/3期	20/3期 (予想)
1株 あたり 配当額 (円)	55 (27.5) 中間 (27.5) 期末	60 (30.0) 中間 (30.0) 期末	66 (31.0) 中間 (35.0) 期末	69 (34.5) 中間 (34.5) 期末
配当性向	30.2%	31.3%	30.0%	30.4%

※( )内は、1株あたりの中間配当額および期末配当額



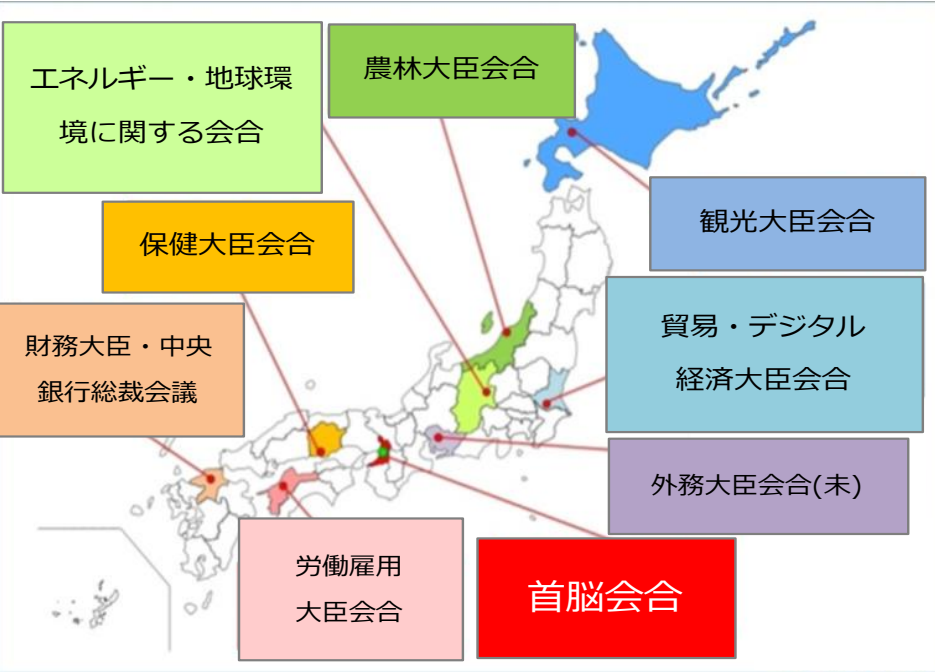
Section 1	2020年3月期第2四半期決算概要
Section 2	2020年3月期の業績計画
Section 3	当社グループの取り組み

## ☆ ALSOKグループの取り組みについて

- ① 大規模警備
- ② 今期提供を開始した商品・サービス
- ③ 今後提供する予定の商品・サービス
- ④ SDGs に対する取り組み

## ☆ G20&ラグビーワールドカップ2019

### G20



9つの開催地で警備に参加  
延べ9,900名以上を動員

### ラグビーワールドカップ2019

▶ 全国12会場で延べ14,000名以上の警備員を動員  
競技会場内および会場周辺、ラストマイル等の人的警備業務で貢献

▶ スタッフとの連携強化と人的警備の効率化策として5会場で導入  
ALSOKゾーンセキュリティマネジメント®「スタッフ等連携システム」で大会運営に貢献

ALSOKは、グループの総合力を発揮し、  
ラグビーワールドカップ2019の安全な運営に貢献！

## ☆ 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会

- ▶ 東京2020大会オフィシャルパートナー企業および 東京2020大会警備共同企業体（警備JV）共同代表として、それぞれの立場で大会警備に貢献
- ▶ 想定されるあらゆるリスクに対し、準備に万全を期して、安全な大会運営に貢献

ALSOKは、グループの総合力を発揮し、大会警備の中心的役割を担い、  
東京2020大会の安全な運営に貢献する！

## ☆ 今期提供を開始した商品・サービス

### REBORG®-Z

- ・「常駐警備の効率化」の促進
- ・機能強化（**不審物検知、初期消火等**）  
(2019年6月)

#### 【導入実績】

#### ■ 富士山静岡空港

国内空港初  
制限区域外の公共スペースへの  
警備ロボット導入



#### ■ SAKURA MACHI Kumamoto

くまモン型ロボットの導入  
館内のセキュリティをフォロー

### QR決済端末

- ・経済産業省 キャッシュレス・消費者還元事業  
加盟店支援事業者（B型決済事業者）へ登録  
(2019年6月)
- ・キャッシュレス決済事業の拡大  
マルチ決済端末「PAYGATE Station」の販売開始  
(2019年10月)



**充実のペイメント対応**



**クレジットカード対応**

## ☆ 今後提供する予定の商品・サービス

### ALSOK - G7

先進の画像解析技術を活用した画像監視サービスを標準機能とした「次世代型セキュリティサービス」

#### 新機能

画像蓄積

タブレット表示

登録人物情報通知

不審物置き去り検知



### 次期みまもりサポート

従来の機能に加え、生活を幅広くみまもる機能として新たな機能を追加

#### 新機能

熱中症見守り

安否確認

認知症徘徊等の早期把握

災害発生時の避難支援

LTE回線搭載で通信回線のない家でも導入可  
工事不要



## ☆ SDGs に対する取り組み

### 重要テーマ1 信頼される警備サービス

- 事例
- コンプライアンスの推進
  - 事業継続計画（BCP）と災害への備え
  - 社内競技大会



### 重要テーマ2 社会的課題の解決に貢献する商品・サービスの提供

- 事例
- AIとロボットを活用した安全な街づくり
  - 子ども・女性・高齢者向け
  - 介護サービス



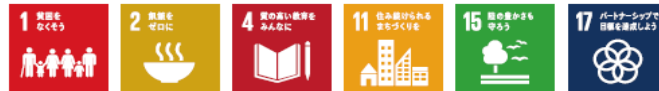
### 重要テーマ3 人材育成と働きやすい職場づくり

- 事例
- 経営理念を体現する人材の育成
  - 人権とダイバーシティの尊重
  - 海外人材の活躍



### 重要テーマ4 積極的なコミュニケーションによる地域社会への貢献

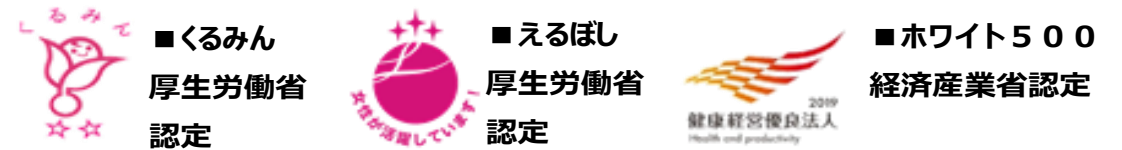
- 事例
- 災害復興支援
  - スポーツ支援活動
  - 本業を活かした地域の安全への貢献



### ALSOK 働き方改革アクションプラン

- 長時間労働の是正 **所定外勤務時間を5%削減**
- 年次有給休暇の取得 **年次有給休暇取得率を10%向上**
- 柔軟な働き方の促進 **女性社員数を5%増加**

### 外部評価



### ESG



# 資料についてのご注意

本資料に記載されている当社の現在の計画、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績等に関する見通しであり、リスクや不確定な要因を含んでおります。

そのため、実際の業績につきましては、経済情勢・競合状況・技術革新等のさまざまな要因により、これら見通しと大きく異なる結果となることあり得ます。

